参考資料４

給食時の対応と指導の手引

除去食提供の場合

自分で除去の場合

弁当持参の場合

事前確認

保護者と本人

事前に「食物アレルギー対応表」に基づき、当日の献立と除去内容を確認する

学級担任

・持参した弁当等を安全かつ衛生的に保管できるよう対応する

給食の配膳時

学級担任

・「食物アレルギー対応表」に基づき誤配がないよう確認する
・アレルゲンが該当児童生徒の食器に付着しないように注意する

学級担任

・持参した弁当等と給食の献立とが混入しないよう注意する

学級担任

児童生徒の発達段階により、必要に応じて、教職員の指導の下、確実に除去できるよう指導する

給食時間

学　級　担　任

・除去食が該当に確実に届き食べていることを確認する

・自分で除去し、食べていることを確認する

・持参した弁当を食べていることを確認する

・必要に応じて、同級生に対して「アレルギーは好き嫌いでないこと」を理解させ、食べることを強要したり、すすめたりしないように指導する。
・食事中の誤飲・誤食に留意し、発症した場合は、緊急時対応マニュアルに基づき組織的に対応する。

給食終了後

学級担任

・食物アレルギーを持つ児童生徒の健康観察を行う。